

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
琵琶湖水質担当
平成14年1月15日 第40報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Uroglena americana</i>	1100		
(黄鞭) <i>Chrysamoeba radians</i>	10		
(黄鞭) <i>Synura petersenii</i>	50		
(黄鞭) <i>Pseudopedinella sp.</i>	10		
(珪) <i>Cyclotella glomerata</i>	600		
(珪) <i>Fragilaria crotonensis</i>	47		
(珪) <i>Asterionella formosa</i>	8		
(珪) <i>Synedra acus</i>	10		
(珪) <i>Synedra rumpens</i>	10		
(珪) <i>Synedra sp.</i>	10		
(珪) <i>Gomphonema sp.</i>	10		
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	90		
(渦) <i>Peridinium berolinense</i>	20		
(褐) <i>Cryptomonas sp.</i>	160		
(褐) <i>Rhodomonas sp.</i>	380		
(緑) <i>Elakatothrix gelatinosa</i>	20		
(緑) <i>Golenkinia radiata</i>	20		
(緑) <i>Closterium aciculare var. subpronum</i>	4		
(緑) <i>Staurastrum dorsidentiferum var. ornatum</i>	2		
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	1170	45.7	29.7
(珪) 珪藻綱	785	30.7	26.7
(渦) 渦鞭毛藻綱	20	0.8	0.6
(褐) 褐色鞭毛藻綱	540	21.1	32.2
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	46	1.8	10.9
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	2561	総体積	
種類数	19	(μm^3)	1.05E+06

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし*印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は が第1優占種、 が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

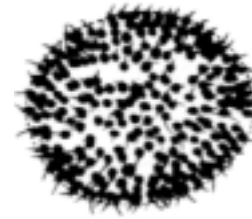
動物プランクトン

第 1 優 占 種	個体数 (個体/l)
輪虫類 <i>Polyarthra vulgaris</i>	160

第 2 優 占 種	個体数 (個体/l)
繊毛虫類 <i>Zoothamnium sp.</i>	140

* 個体数については、プランクトンネットで採取したものを直接検鏡して計測した。

植物プランクトン第1優占種



Uroglena americana
(ウログレナ)
黄色鞭毛藻類

楕円形の細胞が球状の寒天質の表層に規則正しく配列し、球状の群体を形成する。各細胞は不等長の2本の鞭毛を有する。

動物プランクトン第1優占種



Polyarthra vulgaris
(ハネウデムシ)
輪虫類

体は四角く、横に鳥の羽状の付属物が4ヶ所付いている。前部に2本の触角がある。

コメント:
植物プランクトンは、引き続きウログレナが多かった。